

日本ソーシャルスキル協会 東北支援サークル活動報告



vol.1

2011年7月5日発行

宮城県全体の現状は、死者9,216名、行方不明4,912名、避難生活者22,695名（2011年6月10日現在）。



東日本大震災を風化させない活動推進センター

<http://ameblo.jp/successboss/>

（写真は中井政義さん協力）

地震、そして津波は生活していくためのものすべてを流し、家族までも…。今はライフラインは復旧し、日々の生活は少しずつ戻りつつありますが、まだ先が見えません。3ヶ月を区切りに行方不明者の捜索も打ち切られ、何から手をつけた

らいいのやら。

「こんな中でどうやって夢をもてばいいの?」「復興というけれども何が復興なの」と皆さん途方に暮れてしまっています。

そんな中、日本ソーシャルスキル協会の代表小森まり子および講師陣は、石巻中里地域にて日本ソーシャルスキル協会石巻・中里出張所をかまえ、仮設住宅や自宅避難されている皆さんへの物資支援を開始いたしました。

石巻中里のサロンの様子

- サロン内に展示をして、必要物資をお持ち帰り（無料）いただいています。もうすぐ七夕。皆さんからのメッセージを短冊として飾り付けをしています。やっと七夕の飾り付けを考えられるようになりました。
- 「『物資が届いたよ』と声かけると、たくさんの方がサロンに訪れ、賑やかに

なるんだ。今日なんて赤ちゃん連れのお母さんが、赤ちゃん放り投げて物資に…。みんな、喜んで物資を持って帰っていくんだよ」という声も聞きました。



東日本大震災物資支援のお願い

以下の物資を緊急に必要としています！（赤字のものは特に必要。2011年7月5日現在の情報です）

1. 夏物寝具：**タオルケット**
2. タオル・バスタオル（雑巾、介護の場でお尻拭きナプキンとしても使います）
3. 夏物衣類（婦人服、**紳士服**、**子供服**…古着可）
4. 下着類（下着、ブラジャー、靴下…新品）
5. 食器（**カレー皿**、**マグカップ**、コーヒーカップ、取り皿、小皿、茶碗、お椀など）
6. **衣装ケース**（クリアケース中古可）
7. ハエ、蚊除去品
8. **台所用品**（**鍋**、**フライパン**、**まな板**、**箸**、**おたま**、**スプーン**、**フォーク**など）

民間賃貸住宅借り上げ制度が5月から始まりました。

しかし、それ以前に、自主避難者は支援金は戻りません。対象者であっても、不動産の契約上の問題で礼金、敷金は戻るのか？という不安があります。

設備について20万程度の要求ができて、不動産屋さんが承諾しないと一品も手にすることができないそうです。

また、この制度を申請しても、正式申請書が県から届くまで1ヶ月。正式申請後、家電が届くまでに1ヶ月と計2ヶ月。住居契約ができて、日本赤十字社からの家電6点（洗濯機、冷蔵庫、テレビ、炊飯器、電子レンジ、電気ポット）などが届かなければ生活ができないのです。

皆さま、ご協力お願いします。

（猪俣）

